

4月20日（火） 授業風景より



2年生は、算数に取り組んでいました。  
具体物を用いての先生の指導です。  
わかりやすく教える技術を先生方はもっています。



3, 4年生は分かれて算数に取り組んでいました。  
4年生は、ICT（実物投影機、テレビ）機器を用いての指導をしています。  
子どもたちは、画面を見ながらひっ算を行っています。これも先生方の工夫です。



4年生は必死になって計算をしています。いつも言うようですが「学習に向かうこんな姿」が大好きです。



3年生も教頭先生が算数の授業をしていました。  
じゃんけんゲームから得点計算をしています。夢中になって楽しんでじゃんけんをして、その後、計算をしていました。まさしく子どもたちの心に火をつけさせて学習しています。

本日、3, 4時間目は交通安全教室でした。その様子は次のページに掲載します。

## 特集“交通安全教室”

昨年、コロナの影響で各種行事が中止になりました。そのために、安全指導もなかなか行えなくて残念でした。今年は“WITH コロナ”の時代への挑戦です。今のところ、本校の行事は感染症対策を行った上で中止にせず行おうと思っています。

さて、本日、交通安全教室が3、4時間目に行われました。皆様ご存じの三瓶駐在所の森山巡査部長にきていただきました。さらには、公道を利用した自転車教室にしようとしたので、本署より、もう一人、森山警部補にもきていただきました。本当にありがたいことだと感謝しています。

そのお話の中でも非常に大切なことを言われたので紹介します。



最近、子どもの自転車と人がぶつかる交通事故で損害賠償を請求される事例が増えてきています。自転車に乗る場合は、しっかりと、交通ルールを守り交通事故にならないように心がけましょう。

もう少し、具体的に話をされましたが、皆様にお伝えしたいのは、子どもの自転車事故に損害賠償として5千万円から1億円の事例が起きています。当然、その場合の負担者は保護者になります。その時に、保険に入っていれば…という風にならないために現在、保険にはいるよう各都道府県ではお勧めしています。また、自転車保険の義務化をしている自治体もあるほどです。自分も生徒指導の役割が多かったものですから、勤務先でよく保護者の皆様に訴えていました。

我が家も、家族で加入しています。ぜひ、お勧めします。後で森山警部補からも話をもらいましたが、自動車の特約で自転車保険にオプションがついているのもあるそうです。

少し話がそれました。本日の様子を紹介します。



自転車の点検について熱く語ってもらっています。



ヘルメットをかぶって、いざスタート  
学校のまわりを実際に走ります。  
要所には、2名の警察官と本校の教員で立  
って見守っています。



子どもたちの安全意識が高まると思  
いました。

最後は、森山巡査部長から「全員合格で  
はない」と厳しくも温かみのある言葉をも  
らいました。

自転車は便利であると同時に危険な乗  
り物でもあります。常に命と隣り合わせで  
す。そういう意識をしてほしいという願い  
を感じました。事故が起きないように祈っ  
ています。

(文責 校長)

子どもたちの自転車をもってきていただ  
いた保護者の皆様、また、朝、自転車屋  
の田中さんが来校されて子どもたちの自  
転車を見ていただきました。自転車には

その結果のタグが貼ってあります。ありがとうございました。地域で支えられていること  
に感謝申し上げます。

